



下山小だより

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

自己ベストを目指して～より速く、より高く、より遠くへ～

5月28日に、身延町の小学校3校の5、6年生が下山小グラウンドに集まり、陸上記録会が行われました。各校でこれまで計画的に練習し、この日を迎えました。当日は天候に恵まれ、爽やかな空気の中、各選手が自己記録更新を目指して、全力で取り組みました。みのワンも応援に駆けつけてくれました。多くの児童が自己ベストを記録できたようです。緊張したと思いますが、自分の目標に向けて、練習や記録会当日に頑張った経験が、1人1人を大きく成長させたことと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず、リーダーとして下山小を引っ張っていってくれることを期待しています。



保小連携授業参観

5月31日に、3つの保育園の先生方にお越しいただき、1年生の勉強の様子を参観していただきました。小学校に入学し、2ヶ月たった子どもたちの成長を感じていただいたようでした。保育園と小学校の生活の様子を交流し、今後も連携しながら児童の成長を見守っていきたいと思います。



町内一斉引き渡し訓練 5月24日(月)

南海トラフ地震に関連する注意情報が発令されたことを想定して、引き渡し訓練を行いました。雨の予報が出ていましたので、体育館で行いましたが、保護者の皆様には臨機応変に対応していただき、スムーズに引き渡すことができました。大雨等の警報が発令されたり、震度5弱以上の地震が起こったりした場合にも、引き渡しを行います。それぞれの状況に応じて、最善の方法で対応していきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。



プール清掃 5月26日(水)

今年度は感染症対策をしっかりとしながら、プール学習を行います。そのために、プール清掃を5、6年生と職員で行いました。プールの壁や排水の溝にこびりついた汚れを、1人1人がスポンジたわしで一生懸命こすり落とし、短時間できれいにすることができました。プール開きは6月1日です。2年ぶりの水の感触を思いっきり味わってほしいと思います。



金曜集会で、下山あいうえおの「い」命について話をしました。

命を大切にすることについて考えてもらうために、4年前に105歳で亡くなった医師の日野原重明先生についての話を紹介しました。日野原先生は、90歳頃から多くの小学校に出向き「命の授業」を行った先生です。授業の中で、先生は子どもたちに次のように語りかけたそうです。

「命とは、人間が持っている時間のことです。命は、誰にも平等にあります。1日1日の時間のなかに、命があるのです。その時間をみんなの命として、大切にしてほしいのです。」

命を大切にすることとは、自分の時間を大切にすること、今を大事に生きていくことだと思います。うそをついたり、いい加減に過ごしたりせず、一瞬一瞬を全力で過ごしてほしいと思っています。また、自分の時間を自分だけのためだけでなく、周りの人たちのために使ってほしいと思います。周りの人たちとお互いに支え合いながら、みんなが幸せになることを目指してほしいと思っています。

文責 校長 新田 修